

国富町長 日高氏初当選

新人の一騎打ち制す

任期満了に伴う国富町長選は10日投票され、新人

で元県議の日高利夫氏(68)が4973票を獲得し、初当選を果たした。

同じく新人で前町議の中村繁樹氏(51)は1880票差を付け、新人同士による一騎打ちを制した。投票率は52.58%。直近で選挙戦となった前回2016年を3.52ポイント上回った。



国富町長選で初当選し、選挙事務所で支援者らと万歳三唱する日高利夫氏(右)=10日午後8時25分、同町本庄

当 4973 日高 利夫 68 無新①
3093 中村 繁樹 51 無新



日高 利夫
(ひだか・としお)

県フェンシング協会長(県議会商工建設委員長、県議②、町総務課長)
国富町嵐田、垂細亜大法

10日午後7時58分選管確定・丸数字は当選回数

国富町長選得票

日高氏は町職員38年、県議2期5年の経験に基づいた県との信頼関係を前面に、

中村氏は企業経営で培った行動力やスピード感をアピール。子育て支援強化による人口減少対策を柱に掲げて若年層を中心に支持を広げたほか、現町政に対する批判票も取り込んだが、及ばなかった。

当日有権者数は1万5441人(男性7245人、女性8196人)。

力強い国富町をつくる

【日高利夫氏の話】厳しい選挙戦を覚悟していたが、多くの皆さんの支援のおかげで当選という結果を残すことができた。これから県とのパイプと、宮崎市、綾町との連携もさらに強め、力強い国富町をつくっていく。

(詳しくは12日付朝刊で)